

## 平成30年度 青森県県土整備部優良工事表彰(公表)

**工事名** 新青森県総合運動公園陸上補助競技場グラウンド整備工事  
**施工箇所** 青森市大字宮田地内  
**受注者名(所在地)** 志田建設株式会社 (青森県青森市佃2-19-7)  
**主任(監理)技術者** 木村 文政

県土整備部長表彰

優良技術者表彰

<b>工事概要</b>	請負額	142,214,400	円
<b>工期</b> 平成29年3月23日～平成29年12月28日	評定点	88	点
<b>完成年月日</b> 平成29年12月28日	<b>代表者</b>	代表取締役 志田 崇	
<b>概要</b> 基盤整備(敷地造成工) N=1.0式、施設整備(給水設備工1.0式、雨水排水設備工1.0式、汚水排水設備工1.0式、電気設備工1.0式、機械設備設置工1.0式) N=1.0式。グラウンド・コート整備(グラウンド・コート舗装工1.0式、グラウンド・コート施設整備工1.0式、仮設工1.0式) N=1.0式、機械単体費 N=1.0式	<b>推薦公所</b>	東青地域県民局 地域整備部	
	<b>総括監督員</b>	佐藤 慎	
	<b>主任監督員</b>	森山 賢一	
	<b>監督員</b>	佐藤 弘崇	

### 推薦理由

本工事は、公益財団法人日本陸上競技連盟の第3種公認陸上競技場として、新青森県総合運動公園陸上補助競技場グラウンドを整備する工事である。

本工事区域の周辺では、同時期に数社が隣接して工事しており、各工事の進捗状況を踏まえ工程を調整しながら作業を進めていたことから、受注者同士の密な連携と工期短縮を常に意識しつつ安全に工事を進める必要があった。

このような状況において本工事では、まず、特に供用済み区域と隣接する付近の作業にて、関係する機関や受注者と密に調整しながら、公園利用者の安全確保を最優先として作業したうえで、短期間の施工を安全に実現させた。また、次に続く工事の施工性や安全性等を確保するため、本工事の施工段階で実施可能な設計の変更についての技術提案を積極的に行った。併せて、将来の建設技術者確保を目的として、地元高校生等のインターシップによる現場見学会にも積極的に協力した。それらの取り組みの結果、本工事及び隣接する工事において、円滑な工事進捗が図れたほか、本県建設業の担い手確保にも貢献したものである。

以上のことから、現場内の安全を確保したうえで、先々の工程を踏まえた技術提案を積極的に行いながら施工した点と、地元高校生等のインターシップを積極的に受け入れるなど、地域貢献への取り組みが顕著であった点が特に優秀であり、他の模範となることから、優良工事として推薦するものである。

### 工事写真等

[ 着工前 ]



[ 完成 ]



### 受賞コメント

この度、県土整備部長表彰という栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。また、現場でのご指導の他、迅速な打合せ・協議に応じていただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様深く感謝するとともに心から御礼申し上げます。

弊社は「自然と共に」を合言葉に高品質で環境に優しい施工を目指しており、弊社社員一同のたいへん大きな励みとなります。

この受賞を励みとし、今後も品質向上・環境への配慮した施工をし、地域とともに歩んでいく企業を目指していきたいと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



代表取締役  
志田 崇



主任技術者  
木村 文政